

氏名	職名	勤務校	教科等
中里 崇	教諭	県立福島工業高等学校	理科
杉生 良明	"	"	工業
平間利器男	"	県立福島中央高等学校	国語
花房 元	"	県立安達高等学校(大平)	家庭
高橋 力夫	"	県立安積第二高等学校	商業

#### 必修クラブ活動部会

氏名	職名	勤務校	教科等
渡辺 良雄	校長	県立飯坂高等学校	美術
和田 三郎	教頭	県立岩瀬農業高等学校	農業
須藤 東一	教諭	県立福島女子高等学校	体育
根本 正紀	"	県立福島西女子高等学校	国語
宍戸 俊哉	"	県立福島商業高等学校	理科
高橋 邦二	"	県立郡山西工業高等学校	保健
長嶺 昌	"	県立会津第二高等学校	英語
吉田 清計	"	県立内郷高等学校	保健
北村 久	"	県立双葉高等学校	社会

#### 教育評価部会

氏名	職名	勤務校	教科等
紺野幸太郎	校長	県立保原高等学校	英語
小坂谷武宏	教頭	県立二本松工業高等学校	数学
保志 和吉	主事	県立会津工業高等学校	工業
五十嵐大典	教諭	県立福島高等学校	国語
藤田 稔男	"	県立福島女子高等学校	英語
五十嵐庸夫	"	県立福島西女子高等学校	音楽
戸田 敏夫	"	県立福島農蚕高等学校	保健
斎藤 和夫	"	県立保原高等学校	商業
穂積 清吉	"	県立安達高等学校	理科
吉田 智子	"	県立岩瀬農業高等学校	家庭
佐藤 巖	"	県立勿来高等学校	社会
古川 恵庸	"	県立相馬農業高等学校	農業

#### (5) 日程

##### 定通部会

第1回会議	4月18日	総会（研究会議設置の趣旨、分科会構成、今後の研究方針）
第2回会議	5月1日	分科会（教育課程編成の基本方針および留意事項）、（定通併修その他学習形態）
	5月17日	分科会 前回と同じ
	6月1日	総会 集約および答申

##### 必修クラブ活動部会、

第1回会議	6月19日	総会（研究会議設置の趣旨、分科会構成、今後の研究方針）
第2回会議	7月7日	分科会（クラブの種別、設置数、男女の取り扱い）
第3回会議	7月31日	分科会（施設、設備関係）
第4回会議	9月13日	分科会（時間設定、クラブ活動と部活動、クラブ担任、クラブ加入指導等）

第5回会議 10月24日 総会（必修クラブ活動の運営を集約、答申）

##### 教育評価部会

第1回会議以下第5回会議まで必修クラブ活動部会に同じ。

第1回会議 総会（研究会議設置の趣旨、分科会構成今後の研究方針）

第2回会議 分科会（評価の意義、ねらい、評価法）

第3回会議 分科会（評価の機能、用具、活用の方法）

第4回会議 分科会（各教科別の評価の実践）

第5回会議 総会（教育評価の総括、答申）

#### (1) 資料の作成

研究会議の答申をもとにして、次の資料を作成する。

- ① 高等学校（定時制、通信制）教育課程の編成例（昭和47年7月発行）
- ② クラブ活動の手びき（指導資料第3集）（昭和48年2月発行）
- ③ 教育評価の手びき（指導資料第4集）（昭和48年3月発行）

## 第4節 学力向上対策

### 〔義務教育課〕

学力の向上を重点目標として、教育諸条件の整備につとめるとともに、研究学校の指定等による学習指導の改善・充実を努力した。

その内容は次のとおりである。

#### 1. 学習指導現代化講習会

##### (1) 目的

現代科学の発達による社会情勢の変化に伴い、教育面においても、内容・方法・その他について、新しい社会の要請にこたえるよう学習指導の改善が叫ばれている。

このような情勢下において、本県児童・生徒の学力向上をはかるため、従来の学習指導を反省し、教育研究の手法によって授業の様態を見きわめ、学習指導の現代化を志向して、授業の効果をいっそう高めようとするものである。

(2) 主催 福島県教育委員会

(3) 期間 2日間

(4) 期日・会場

管内	地区	期日	教科	会場
県北	信夫	6月5日～6日	国語	福島二小・福島二中
	伊達	9月19日～20日	社会	保原小学校
	安達	9月11日～12日	家庭	二本松南小学校
県中	郡山	9月19日～20日	国語	行健小学校
	岩瀬	9月13日～14日	音楽	鏡石一小・鏡石中
	石川	6月14日～15日	図画工作	石川小学校
	田村	6月5日～6日	社会	三春小学校